



会長 築瀬 敦

= 築瀬 敦会長スローガン =

“ロータリーのマジックを信じ 地域にマジックを掛けよう”

■例会日:毎週水曜日 12:30～ ■例会場:ホテルシーズン日南

■事務局:日南市岩崎3丁目4番地1-2号 Itten堀川ビル2F 創客創人センター内

TEL:0987-22-3363 FAX:0987-22-3515

第3398例会	No.17	2024.11.20	
点鐘・ロータリーソング	12時30分 「日も風も星も」		
四つのテスト	西田誠悟君		
例会行事	100パーセント出席表彰		

## 会長時間



17日日曜にIMに出席してきました。会場がシーガイアコンベンションセンターでダンロップフェニックストーナメントの最終日と重なっていたので車が混むかなと思いましたが、全然大丈夫でした。パンフレットには、IMとは、インターシティミーティングの略で日本語では都市連合会と言います。近隣都市数クラブが集まって、親睦・情報・教育・その他の目的で行われている数種のロータリー会合を総称する用語で、一つの会合の固有名詞ではなくIMと称されて、用いられる。

と記載されていました。IMは、国際ロータリーの正式行事から除外されていますが、実施の可否

については地区ガバナーの自由裁量に委ねられていて2730地区では、ガバナーの依頼によりガバナー補佐が主催を務めるようになっています。今回は、宮崎県中部グループ、南部グループの合同での開催となりました。先日、ビジターでお越しいただいた中部グループ戸高ガバナー補佐の所属クラブの宮崎南ロータリークラブがホストクラブとして、内容の決定、会場の確保などの準備をされました。合同開催となつてはいますが、我々日南ロータリークラブはほとんどお手伝いができていませんでしたので、少々心苦しいなと思いましたが、内容は、基調講演と、クラブの活動報告でした。そして基調講演の講師は、我がクラブの峰松敏夫医学博士による「ウィルスとロータリー」と題した講演でした。ウィルスの大きさの話の中で、ウィルス一個は人間の大きさを日本列島の大きさとしたときに、500円玉くらいであるとか、地球上のウィルスをすべてつなげるとアンドロメダ星雲に届くとか真逆の話が出てきてちょっとびっくりしましたが、要はウィルスというものは非常に小さいが、ものすごくたくさん地球上に存在するということだろうと解釈しました。そして、天然痘ウィルスのお話になったのですが、天然痘は、人類が撲滅に成功したウィルスでその撲滅宣言は、WHO（世界保健機関）による世界規模の撲滅プログラムが1970年代に始まり、1977年に最後の天然痘患者が発見され、1980年に世界的な天然痘撲滅が宣言されたと聞きそんな短期間で撲滅できたことに驚きました。でも、ウィルスの撲滅が可能ならば、他のいろいろな病気のウィルスも撲滅できるのではと、素人の私が考えたときに、なぜ天然痘ウィルスは撲滅できて、他のウィルスはできないのか峰松先生からわかりやすく説明がありました。天然痘ウィルスは構造が簡単で、尚且つ変異をしない、他のウィルスは変異を繰り返すので撲滅できない。で、よかったですね？予防接種の話では、予防接種は日本では1970年代後半で終わったので、峰松先生は腕に接種の後があるかどうかで年齢がある程度わかったそうで、若いころ、飲み屋街では客引きの女性の年齢詐称には騙されなかったという武勇伝をお話になりました。ウィルスという名前の由来や、牛痘という牛にできた病巣からとった細胞をワクチンとしていたから牛由来と考えられていたけど、実は馬だったなど実に面白い話ばかりでしたので、会員卓話でぜひ会員の皆さんにも聞いていただきたいし、私も、もう一度聞きたいなと思い

ますのでチャンスがあればよろしくお願いします。基調講演の後、クラブの活動報告に移り 3 名の方が発表されました。最初に、当クラブより竹井崇利君が演台に上がりました。わかば奨学会についてと題して、わかばは創立 50 周年の記念事業として始まり、20 周年を迎えたといった経緯や歴史。会長、幹事、会長エレクトをはじめとしてその他の選考委員によって選ばれるという選考方法、そして、経済状況だけでは選出されないといった選考基準。これまでの奨学生として選出された人数やおおよその合計金額、今年度は昨年の 70 周年記念事業の一つとして通常より多くの奨学生を選出したことなどを発表されました。そして、70 周年記念式典に招待した元奨学生の 3 名の発表を皆さんに伝えました。もと奨学生たちが我々に感謝してくれていることを伝えられたと思いました。竹井君、お疲れ様でした。そしてありがとうございました。次に、佐土原ロータリークラブの近年の活動について発表がありました。バレーボール大会を開催し、優勝旗などを寄贈しているそうです。その大会の優勝チームが県大会で上位に入るなど長年の活動が着実に実っていることなどを聞き、先日出席した、少年野球大会のことを思い出しました。歴史のある大会で年季の入った優勝旗と準優勝旗だったので青少年育成の一環として新しいものを寄贈するのもいいなと思いました。最後に、宮崎アカデミーロータリークラブの会長である女性の伊達さんという方の発表でした。自己紹介では、下の名前を読めないでしようと言われパンフレットを見ると確かに読めませんでした。紫と書いてありました。するとゆかりと読みますと言われ珍しいなと思いました。アカデミーロータリークラブは、大学内にあるクラブでまだ若いクラブですがいろいろ工夫して例会を行っているようでした。教授とか多いようで例会で顔を合わせて話をするのでお互いの行っている研究とかがわかり、共同研究とかできるのでとかの話になることもあったと入会する意義を言っていました。ただ、忙しい人が多いのか出席率が低く 50%くらいしかないと困っているみたいでした。対策として、Web 例会を開催したり、例会がリアルタイムで参加できないとき例会を後で見られるようにして、みた証として会長時間に対しての感想を事務局に送るといった工夫をしているそうです。強みとして言われたのが、My Rotary の登録が 100%であるということ。やはり、大学内のロータリークラブということでパソコンなどに詳しい人が多いのですね。方法として、入会時に登録を必須事項にしているということでした。あと、面白い取り組みだと思ったのが、希望者を募って他のクラブへメークアップに行くということをやっているそうです。メークアップのやり方がよくわからないという会員が多いので、じゃあ、みんなでいこうみたいな感じだそうです。だいたい 5~6 人は集まるそうでほとんどの中部グループのクラブに行かれたみたいでした。他のクラブの活動報告を聞き大変勉強になり有意義な時間になりました。

## 幹事報告

1. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より、  
”ハイライトよねやま No296 号”が届いております。
2. ガバナー月信 “2024.11 月号” が届いております。

## 委員会報告

### OR 情報委員会

情報委員会に参加いただいた方ありがとうございました。また機会を見つけて第 2 回を企画しますのでその節はよろしくお願いします。情報委員会の席にて西島 My Rotary 登録推進特命委員が説明しました gmail を使用した登録を行ってほしい方は後ほど回覧しますので意思表示をお願いします。My Rotary 登録を全会員が行わなければ新しいロータリークラブが前に進みませんので、是非とも 100%登録をいち早く達成して峰松ガバナー補佐の立場が評価されるように皆さんの協力をいただければと思いますのでどうぞよろしくお願いします。

### 〇親睦委員会

12 月 11 日の年次総会の後の忘年会の出欠を取りたいと思います。料理の関係がありますので出欠意思表示をお願いします。恒例となりました余興で恒例のオークションを行いますので各自で出品する商品の準備をお願いします。出品商品は当日お持ちいただくか、事前に事務局に預けて頂けると助かります。よろしくお願いします。

= 100%出席表彰 =

【ホームクラブ出席 100%表彰】



河野通郎君



表彰者あいさつ

本日はホームクラブ 100%出席のご褒美ありがとうございます、広報委員長を務めて10年間、広報誌の100%発行と出席100%を目指して頑張ってみました。2020年8月25日に狭心症を患い入院をしました。26日水曜日がちょうど重なり、1日だけの欠席となりましたが、広報誌は発行することができました。100%出席ができたのは家族のおかげだと思っています。水曜日にはなるべく予定を入れず、午前中で用事を済ませ12時半からの例会に備えました。我が家の場合は、娘が20年前に交通事故で車椅子になってしまい、妻と3人妻です。2人で娘の介護をしているので予定が、立てやすかったのも100%につながっていると思います。私はロータリーに出席して皆さんと会うのがとても楽しくてそれだけで1週間の糧となり楽しみになっているのが現状です。皆さんと飲んだりして、その時に少しでも多く友達を増やすという目標があるものですから今後なるべく100%になるよう心がけていきたいと思っています。



## 【MU 出席 100%表彰】



石灘寛樹君



井野畑善順君



入中英雄君



黒岩久登君



竹井崇利君



豊田裕康君



日高章太郎君



峰松俊夫君



梁瀬 敦君



宮田健司君



表彰者あいさつ

100%出席のお祝いをいただきましてありがとうございました。私は水曜日に外出する機会がありましたが、私の場合は月に2回ぐらいは地区に呼ばれてメーキャップが出来ておりまして、あとは月に2回ぐらい出席すればメーキャップで賄えるという状態だったのですが、これが来年も続いてしまうということになります。宮崎県南部グループは日南中央 RC、串間 RC の体制が整わないということでガバナー補佐を来年も私がやることになりましたので来年も皆さんのご協力をよろしくお願いします。一番問題になっているのは南部グループを今後どうしていくかという事なのですが、私と笹山ガバナーと串間 RC に訪問して話をさせて頂きます。串間 RC は福島高校にインターアクトクラブ

を持っていますのでそれを無くしたくはないという事もありますし、福島高校の顧問の先生に確認したところ、現在も部活動として活動をしているので、ロータリークラブからの支援が欲しいという事です。仮に支援がなくなってもボランティア部として活動していきたいという生徒さんたちのやる気がありましたので、それを笹山ガバナーに伝えたところ是非残したいということになりました。決定ではないのですが、いまの予定では宮崎県南部グループの日南 RC と日南中央 RC が宮崎県中部グループと合併、串間 RC は鹿児島県東部グループと半合併の状態で行きたいと考えています。串間 RC がうまくいくまでの間日南よりも近い志布志のほうでフォローをしていただけないかという話を来週してきます。次年度は私がガバナー補佐を行います、そのあとのガバナー補佐ノミニーについては次々年度には合併させたいという事で話を進めるという事で、本来であれば串間 RC の次の日南中央 RC の予定で話を進めていたのですが、合併する可能性が高いという事で、一応その状態で日南中央 RC に話をもっていつてくれないかという事になっております。決定ではない

のですが、ロータリーの活動 3 年計画という事もありますので、現ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミネートで地区をまとめてくださいというのがありますが、それにのっとって、ガバナー補佐もノミネートまで、できればデグジネートまで、各クラブにおいてもノミネート、デグジネートまで内内で決めてほしいという事になっております。定款では選出をノミネートまでとなっておりますが、それだけでは不十分になってきたので内内でデグジネートまで決めていただいて 3 年計画に間に合うようにクラブの在り方を決めて頂きたいというのがあります。日南 RC においても 12 月の総会において会長ノミネートの発表があるかと思いますが合わせて次の会長デグジネートまで内々に決めて頂き、それに合わせて役員の選出をもお願いできないかということでございますのでよろしくお願いします。

## スマイル

- 築瀬 敦君 先週、会長時間終了後、峰松君より入会できる年齢について指摘がありました。  
インターアクトクラブが 12 歳から 18 歳まで、ローターアクトクラブが 18 歳以上で上限はありません  
ということでした。参考にした資料が古すぎました。週報の原稿は訂正してあります。
- 西田 誠吾君 11 月 18 日情報集会に参加させて頂きました。懇親会も楽しく過ごさせて頂きました。  
二次会の割り勘余剰金がありましたのでスマイルします。
- 竹井 崇利君 先日 IM に参加し、「わかば奨学会」について報告しました。  
IM に御参加いただいた皆様、お疲れ様でした。
- 菊池 希樹君 本日の週報において情報集会にて行われました新入会員歓迎紹介中、西田誠吾君が漏れてしまった  
申し訳ございません。 なお、ホームページには修正版をアップしておきます。
- 田島 逸男君 先日第 1 回情報集会を開催することができました。 参加頂いた皆様有難うございました。  
先ほどもお願いしましたが、「MyRotary」への登録宜しくお願いします。
- 田島 逸男君 先程 NHK のニュースで私の敬愛する日野正平さんが亡くなったとのこと、私の心の支えがなくなった  
気がしてショックです。私の自転車の趣味を誘ってくれた俳優だったのに、 合掌！  
スマイルを追加します。

## 出席率報告

	会員数	出席免除	出席定数	HC出席	MU	欠席	出席	出席率(%)
今週	30	8(4)	26	22	1	3	23	88.46%
出席免除	清水、野崎、古澤、渡邊							
先取MU	甲斐							
欠席	榎木田、斉藤(篤)、富満							

事務局〒887-0014 日南市岩崎 3-4-2 Itten 堀川ビル 2F 創客創人センター内 TEL0987-22-3363・FAX0987-22-3515

会長：築瀬 敦 副会長：斉藤篤史 幹事：石灘寛樹 雑誌会報広報委員長：菊池希樹

雑誌会報広報委員会より

情報、原稿は、admin.pmy06@honda-auto.ne.jp まで送信してください